



スズキ スイフト

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

6260/6261

シートカバー装着前に必ずお読み下さい

- ・本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）してお客様のシートパターンに合うことを確認して下さい。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何等かの支障があった場合はお買い上げ頂いたお店、または弊社までご連絡下さい。
事前に連絡なく装着された後での製品に対しての返品・交換等につきましてはお受け出来ません。お客様の注文間違いによつての製品間違いの返品・交換等は商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承下さい。
- ・本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取り付けを行うことで生地が伸び、シワは解消できますが、まれに跡が残る場合があります。予めご了承下さいますようお願いいたします。
- ・本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように作成していますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。



警告

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製糸を使用しています（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）。そこは他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。取り付け時には過度の力がかからないようご注意下さい。また、シートカバーを正しく取り付けないと衝突した時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあり危険です。

*サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全規格がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- ・本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- ・本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色が生じることがあります。また高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビの発生が生じることがあります。
- ・本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残ってしまう場合があります。装着されてから1~2週間ほどで臭いが緩和されてきますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間ほど保管してから装着して下さい。また本製品は塩化ビニルレザーを使用していますので燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で燃やさずに必ず各自自治体の処理方法に従って下さい。

パーツオーダーについて

- ・どうしても取れない汚れや破損に対して、当社では各部品単品での販売も承っております。但し、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承下さいますようお願いいたします。

生地別メンテナンス方法

- ・生地別メンテナンス方法を記載していますが、シートカバーが汚れてしまった場合はすぐに乾いた布などで拭き取って下さい。時間が経過してしまうと下に記載しているメンテナンス方法でも汚れが取れない恐れがあります。
* 本製品は水洗いやドライクリーニングなどの洗濯は出来ません。

PVCレザー部分

- ・中性洗剤を薄めたものを柔らかい布に付けて拭き取って下さい。シンナー等の有機溶剤は生地を傷つけたり、ツヤがなくなる恐れがありますので使用しないで下さい。

本革・ECT革生地部分

- ・乾いた布等で表面を軽く拭いて下さい。または、市販されている本革クリーナーを目立ちにくい部分で試されてからご使用下さい(中には合わないものもあります)。クリーナーをご使用後は乾いた布等で拭き残しのないように必ず拭き取って下さい。また、溶剤類のほか漂白剤は使用しないで下さい。

スエード・アルカンターラ生地部分

- ・40度程度のぬるま湯を布に染み込ませて固く絞り、全体を拭いて下さい。(毛羽が強く乱れないように拭き取ることが大切です。)その後、シートが乾いたことを確認してからエチケツブラシで毛並を整えるようにブラッシングをして下さい。このお手入れは月一回くらいの頻度で行なうと効果的です。

シートカバー装着時に関する注意事項

- ・当社のシートカバーはフィッティングを重視して作っています。カバー全体に均一に力をかけて取り付けて下さい。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けてしまったり、切れてしまう恐れがあります。
- ・シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECT・アルカンターラセクション)の背もたれ上部分に加工しているヘッドレスト穴は、生地が伸びにくい為、無理に入れ込もうとすると破れてしまう恐れがあります。
- ・シート本体のパーツ(プラスチック部品やアームレスト等)を取り外す時に無理に外そうとするとシート本体に傷がついたり、パーツ自体が破損してしまう恐れがあります。
- ・シートカバーを取付けている最中にシート本体の金属部分やプラスチック部分に接触して怪我をする恐れがありますので、十分に注意して作業を行って下さい。取付け中の事故に関して弊社で一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承下さい。
- ・取付説明書の順番にカバーを付けて頂くと取付作業がスムーズに進みますので当社では順番通りの装着をオススメしています。また、カバーを取り付ける際には明るくて、地面が平らな広いスペースで、車内のライト類を消して(長時間扉が開いているとバッテリーがあがったり、弱る原因になるため)取り付けを行なって下さい。
- ・当社シートカバーはフィッティングを重視して作っているため、カバーを一度取り付けた後、元に戻した際(カバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承下さい。
- ・製品の改良等により本取扱説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合がございます。その際はご迷惑おかけいたしますが弊社までお問い合わせ下さいますようお願いいたします。

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



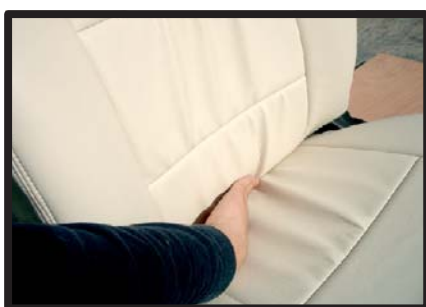
①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこませるように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができれば、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

コンビニフックについて

- ・一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておりません。
フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。
- ※フックがツメのみで固定されている場合、フック取り外しの際に破損させてしまう恐れがあります。また、フック取り付け部とシートとの隙間が狭すぎる場合、カバーの生地が挟み込めず、加工には適さない場合があります。

1 列目座面



①カバーを裏返して、シートのラインに合わせます。



④入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。



②シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



⑤カバー外側に付いているプラスチック部材を、シートと図のプラスチック部の隙間に入れ込みます



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい位置で行ってください。



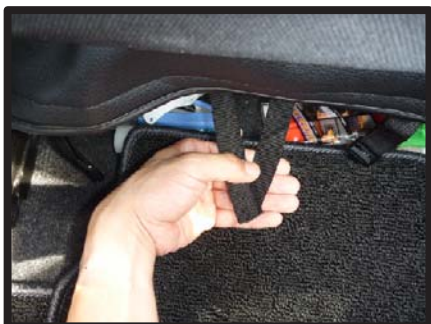
⑥カバー内側にはマジックテープが生地の裏に付いています。マジックテープはシートに直接貼り付けて固定します。カバー側面下の生地は、シート側面下に入れ込みます。



⑦カバー前方のベルトをスライドレバーの上を通してシートの背面へ入れ込みます。



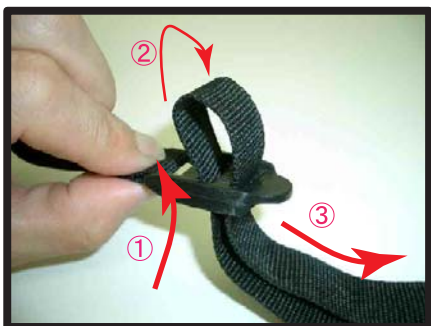
⑩④で引き出した生地についているマジックテープを、シート本体に貼り付けて固定します



⑧シートの背面からベルトを取り出します。ベルトは④で引き出した生地についているバックルに通して固定します。



⑪カバーのラインを整えて、1列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。



⑨ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央に通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。

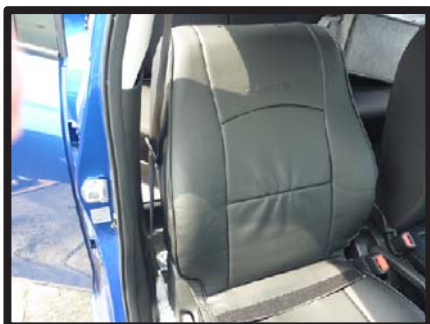
1 列目背もたれ



①カバーを半分程裏返して、シートのラインに合わせてかぶせます。この際、シート肩口の生地が張るようにしっかりとかぶせて下さい。



④入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。



②シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



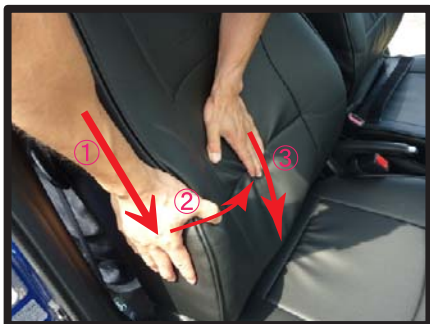
⑤ヘッドレストの台座を取り出します。始めに台座のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



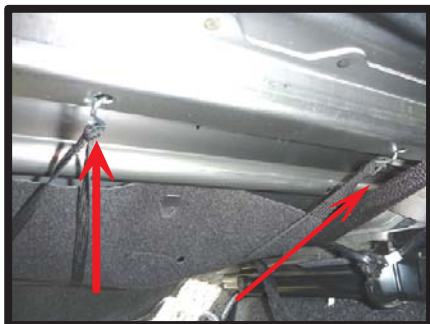
③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



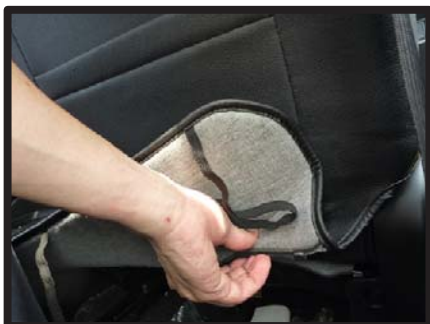
⑥生地の伸びを利用して台座を取り出します。



⑦図の①～③の順番に生地をなで下ろして、背もたれ中央下に寄った生地を、シート背面から3ページ④の生地を引き直して伸ばします。この作業を繰り返して、シートに密着させるようにカバーのシワを無くしていきます。



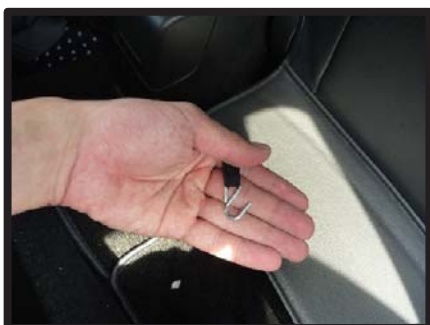
⑩シート前方から見たシート裏です。S字フックは図の金属部分に開いている、丸い穴に引っ掛けて固定します。



⑧カバー背面下と④で引き出した生地をマジックテープで固定します。



⑪カバーのラインを整えて、1列目背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



⑨カバー背面下に付いているゴムに、付属のS字フックを取り付けます。



※画像は取り付けの良くない例です。カバー側面に図のようなシワが残っている場合は、生地がシートに馴染んでいません。⑦の作業を繰り返しながら行うことで改善されます。

2列目座面



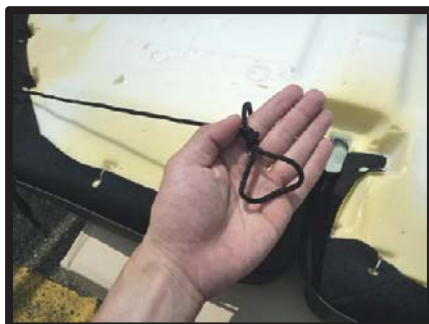
① 2列目座面はシートを車体から取り外してから、カバーの取り付けを行います。シートを図のように持ち上げると矢印部分のシート裏にあるフックが外れて、シートが取り外せます。フックを外すのにある程度の力が必要になります。作業は慎重に行ってください。



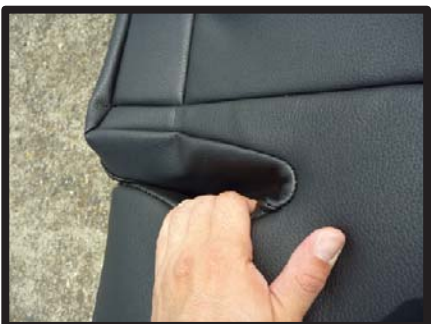
④ シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



② 取り外したシートを作業の行いやすい場所に置きます。
カバーを裏返して、シートのラインに合わせます。



⑤ カバー側面から出ているヒモの片側で、図のように輪を作ります。



③ シートベルトが収まる部分に生地を入れ込みます。



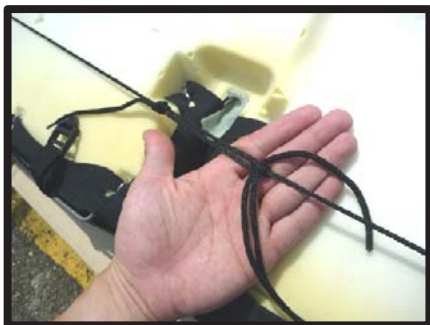
⑥ もう片側のヒモを作った輪に通して引きます。ヒモを引くことでカバーの下回りが絞り込まれます。



⑦ヒモを絞り込む際に、ヒモを巻いている生地がシートの内側へ入るように、図のように指で引っ張ります。



⑩ベルトは強く引いてしまうとシートが車体に戻らなくなります。図のシート裏の凹み部分にベルトを指で押し付けて、少し突っ張るぐらいにベルトは調整して下さい。



⑧カバーの下回りを絞り込めたらヒモを結び留めます。



⑪カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。

シートは背もたれカバーを取り付けた後に戻した方が、背もたれカバーが取り付けやすくなります。



⑨シート裏にあるベルトを前後で6本固定します。

2列目背もたれ



①カバーを裏返して、シートのラインに合わせてかぶせます。



④カバー側面のファスナーを閉じます。ファスナーは生地を矢印の方向へ寄せながら、慎重に閉じて下さい。



②シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



⑤肩口のリクライニングレバーをカバーの加工穴から取り出します。生地の手元をリクライニングレバーのプラスチック部のフチに入れ込みます。



③ヘッドレストの台座を取り出します。



⑥肩口のリクライニングレバー部は図のように収まります。



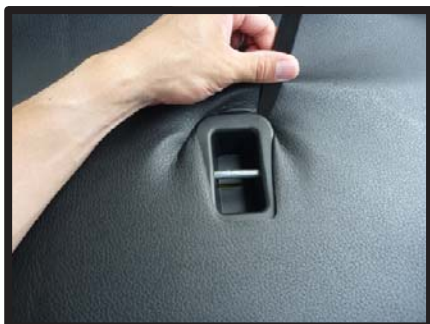
⑦図の形状のリクライニングレバーの付いた車です。
加工穴からレバーを取り出して、プラスチック部のフチに生地を入れ込みます。



⑩シートを固定する部分は図のように収まります。



⑧リクライニングレバー部分は図のように収まります。



⑪シート背面のチャイルドシートを固定するバーの部分も、プラスチック部のフチに生地を入れ込みます。



⑨シートを固定する部分もプラスチック部のフチに生地を入れ込みます。



⑫チャイルドシートを固定する部分は図のように収まります。



⑬カバー正面下の生地を背面へ入れ込みます。



⑭シート正面下にあるチャイルドシート固定用バーを、カバーの加工穴から取り出します。



⑮入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。
ラゲッジボードを外すと生地を容易に引き出せます。



⑯2列目背もたれ背面は、図のようになります。



⑰引き出した生地とカバー背面下をマジックテープで固定します。



⑱カバーのラインを整えて、2列目背もたれの完成です。
運転席側は一部形状は異なりますが同様に取付けます。

1 列目ヘッドレスト



①カバーを裏返して、ヘッドレストのラインに合わせて。ヘッドレストの先端まで、しっかりとカバーをかぶせます。



④プラスチックフックの固定方法は、カギ状のフックに平らな方のプラスチックを生地と共にはめ込み固定します。



②ヘッドレストのラインからずれないようにカバーを左右均等に引き下げヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



⑤ヘッドレスト裏は図のように収まります。



③ヘッドレストをシートから外します。ヘッドレスト裏でプラスチックのフックで固定します。



⑥ヘッドレストをシートに戻して、カバーのラインを整えます。1 列目ヘッドレストの完成です。

2列目ヘッドレスト

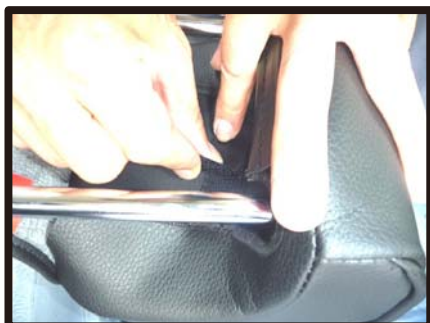
完成図



① 2列目ヘッドレストは先端部分から矢印方向へとかぶせます。



1列目



②ヘッドレスト裏の生地を内へ寄せながらマジックテープで固定します。
1列目と同様にプラスチックのフックでカバーを固定します。

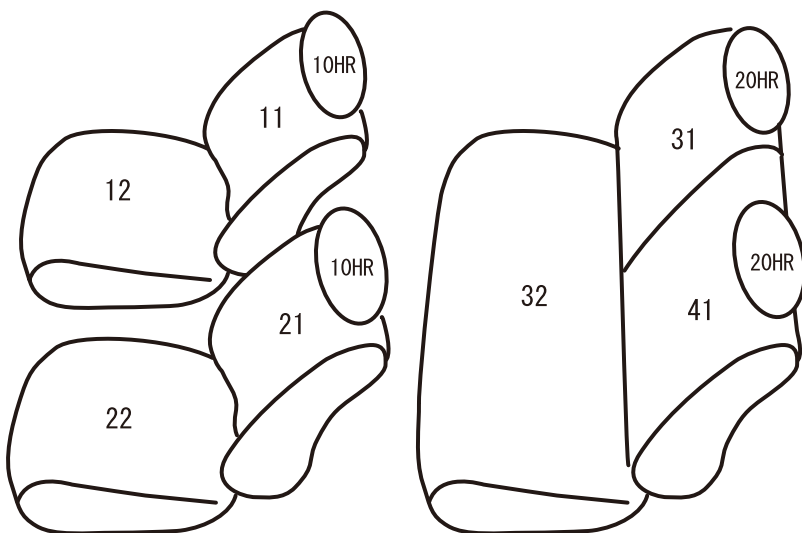


2列目

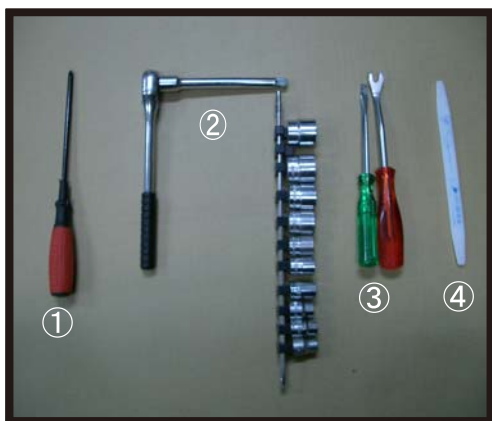


③ヘッドレストをシートに戻してカバーのラインを整えます。
2列目ヘッドレストの完成です。

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



工具名

- ①+ドライバー
- ②ソケットレンチセット
- ③ドライバーまたは内張り外し
- ④ヘラ

*この車種では、①②③の工具は使
しません。